暮らしをまもる新しい水の流れ

一高尾川地下河川完成式が挙行されました一

もので、特に平成26年8月22日の豪 整備事務所により平成27年から事業 業」が国で採択され、福岡県那珂県土 て「高尾川床上浸水対策特別緊急事 雨災害を契機に流域の浸水対策とし の抜本的解決を図るため実施された 浸水被害が発生していた二日市地区 この事業は、大雨により度重なる

から流れ込み、地下河川トンネルを 川から一定量を超す水が、流入立坑 されました。大雨が降った場合、高尾 5メートルの地下河川が新たに築造 西鉄二日市駅付近までの1040 る高尾川の地下約10メートルに内径 メートルの区間、二日市地区を流れ 事業としては、西鉄紫駅付近から

災害防止に大きな効果を発揮

経て、流出立坑から再び下流 の鷺田

被害を防止するなど、大きな効果を した高尾川からの流入を確認、浸水 われており、その後の大雨では増水 令和2年6月からは暫定運用が行



川・鷺田川改修促進期成会の皆さん

ほか、市内からも筑紫野市議会、高尾 はじめ、国および福岡県の関係者の れました。福岡県服部 誠太郎知事を

が出席しました。

ティセンターにて、福岡県主催によ

5月14日出、二日市東コミュ

る「高尾川地下河川完成式」が挙行さ

▲「地元悲願の本工事の完成は、多くの皆様のご指 導とご尽力によるもの」とあいさつする藤田市長

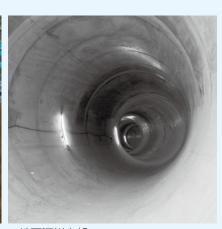
まちへの影響を最小限に

が実施されてきました。

る琴演奏が披露され、花を添えまし 野 ミチ子さん、上野 ションとして、日本当道音楽会の梅 式典では、オープニングアトラク 香子さんによ

服部知事からは主催者を代表して





▲地下河川内部

事業実施の経過

平成26年 8月豪雨により高尾川・鷺田 川が氾濫、床上浸水な ど多くの被害が発生

平成27年 4月高尾川地下河川床上浸 水対策特別緊急事業が 採択される

平成29年 3月高尾川地下河川築造工 事起工式

9月 平成橋が開通

平成30年 3月 流入立坑の掘削が完了

7月平成30年7月豪雨

8月 高尾川地下河川築造工事 シールドマシン発進式

9月 シールドマシンによる 地下河川の掘削開始

令和元年



地下トンネルを掘り進む シールドマシン

令和2年 3月 地下河川が貫通

> 6月 地下河川の暫定運用を 開始

令和3年



▲地下河川に分流した水は 下流で合流

令和4年 5月 高尾川地下河川完成式



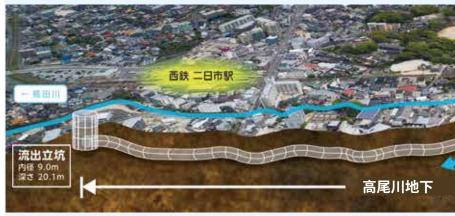
きました」とあいさつがありました。 として活用することができます。 や浸水被害の歴史について学習の場 成を祝いました。 流入立坑周辺には事業概要等 事業説明の後には、完成セレ ・としてくす玉割りが行われ、完 などが設置されてい 、ます。施設 Ď

事業期間も大幅に短縮することがで 街並みへの影響を最小限にとどめ めての工法です。住宅・商店の移転

全国的に珍しい工事で、本県では初



▲整備された流入立坑



▲高尾川地下河川トンネルのイメージ図